

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(緊急時対策所の地震応答計算書)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2022/1/19	NS2-補-024-01	補足説明資料	原子炉建物の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.1289, 1290	緊急時対策所の工認基本ケースの減衰定数の設定の考え方を説明すること。	2022/11/25	緊急時対策所の減衰定数を5%とする妥当性について確認していますが、新設建物であること及び基準地震動Ssに対する応答が概ね弾性範囲にあることを踏まえ、耐震性向上の観点より、念のため減衰定数を3%とした場合の地震応答解析を実施した結果、応答値が減衰定数5%の場合と概ね同程度であること及び設計用地震力に包絡されていることから、工認基本ケースの減衰定数を5%とします。	NS2-補-024-05「緊急時対策所の地震応答計算書に関する補足説明資料」別紙4(通し頁P.160~177)	コメント移動

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(緊急時対策所の地震応答計算書)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～3までは、NS2-他-245改01で整理済みのため省略。						
4	NS2-添2-002-11改01	VI-2-2-11 緊急時対策所の地震応答計算書	目次,P.43～77	材料物性の不確かさを考慮したケースの地震応答解析結果を追記しました。また、それに伴い、図書構成を修正しました。	2023/5/31	
5	NS2-添2-002-11改01	VI-2-2-11 緊急時対策所の地震応答計算書	P.16,17	基準地震動 $S_s$ の加速度応答スペクトル図について、体裁を修正しました。	2023/5/31	
6	NS2-添2-002-11改01	VI-2-2-11 緊急時対策所の地震応答計算書	P.18	表3-11について、以下の誤記を訂正しました。(下線部参照) (旧)コンクリート (新)コンクリート	2023/5/31	
7	NS2-添2-002-11改01	VI-2-2-11 緊急時対策所の地震応答計算書	P.41	地盤のS波速度 $V_s$ 及びP波速度 $V_p$ の不確かさは、VI-2-1-3「地盤の支持性能に係る基本方針」に基づいて設定していることを追記しました。	2023/5/31	
8	NS2-添2-002-11改01	VI-2-2-11 緊急時対策所の地震応答計算書	P.62	表4-15に浮上り限界転倒モーメントを記載しました。	2023/5/31	
9	NS2-補-024-05改02	緊急時対策所の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.別紙2-11	表3-8について、 $eG(e_1-e_3)$ 間の通りの記載を修正しました。	2023/5/31	
10	NS2-補-024-05改02	緊急時対策所の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.別紙2-12	図3-2について、配筋図における耐震壁の記号を修正しました。	2023/5/31	
11	NS2-補-024-05改02	緊急時対策所の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.別紙3-9	地盤のS波速度 $V_s$ 及びP波速度 $V_p$ の不確かさは、VI-2-1-3「地盤の支持性能に係る基本方針」に基づいて設定していることを追記しました。	2023/5/31	
12	NS2-補-024-05改02	緊急時対策所の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.別紙3-73	機器・配管系への影響について、建物剛性及び地盤物性の不確かさ並びに積雪荷重との組合せを考慮したケースに対して検討を行っていることが分かるよう記載を修正しました。また、表5-1についても記載を修正しました。	2023/5/31	
13	NS2-補-024-05改02	緊急時対策所の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.別紙5-2	震度表について、「( $\times 9.80665\text{m/s}^2$ )」を削除しました。	2023/5/31	
14	NS2-補-024-05改02	緊急時対策所の地震応答計算書に関する補足説明資料	P.別紙5-9	表4-11に「評価部位、発生値、許容値」の項目を追加しました。また、応答比率の最大値の算出方法を注記で記載しました。	2023/5/31	